

IEA Bioenergy



IEA(国際エネルギー機関)タスク40・ERIA(東アジアASEAN経済研究センター)

合同ワークショップ プログラム

東南アジア地域における液体・固体バイオ燃料の 貿易の実態と可能性、政策との関わりについて

開催日：2009年10月28日(水)～30日(金)

主催：新燃料自動車技術研究センター(NFV)
独立行政法人 産業技術総合研究所(AIST)

会場：産業技術総合研究所 つくばセンター中央第1 共用講堂
〒305-8561 茨城県つくば市東1-1-1 中央第1

URL:http://www.aist.go.jp/index_en.html

ワークショップの理由と目的:

IEAのバイオエネルギー・タスク40は、国際的なバイオエネルギー貿易の発展に関する情報提供を報告書、科学的記事、ワークショップなどを通じて行っている国際ワーキンググループです(詳細についてはwww.bioenergytrade.orgをご参照下さい)。今回のワークショップでは、東アジアで車両用バイオディーゼル燃料の規格化に重点を置くERIAネットワークと協同し、日本、中国、韓国といった東アジアとASEAN諸国といった東南アジアで発展しつつあるバイオエネルギー貿易に焦点を当てたいと考えています。また、現在これらの地域向けに燃料を輸出しているブラジルやカナダといった国々についても取り上げていく予定です。

東(南)アジア地域における液体・固体バイオ燃料市場は急速に発展しつつあり、過去数年の間に様々なバイオマス製品の国際的取引が急増しています。例えば日本は昔からエタノールを輸入していた国ですが、最近カナダから木質ペレットを輸入し始めています。マレーシアとインドネシアは植物油脂の主要な供給国であり、さらにここ数年の間にバイオディーゼル産業が発展しつつあります。中国は巨大な国内バイオマスポテンシャルを持ちながら、液体の輸送用燃料と発電用の固体燃料の需要を満たすための輸入先を探しています。

ワークショップの目的:

- ・ 東南アジア地域のバイオマス利用の現状と貿易発展の概要について、同地域内の様々な国における政策の概説も含め、情報提供をおこなうこと
- ・ 固体バイオマス燃料(木質ペレット、木質チップ、ヤシ殻、その他農業残渣)の需給と主な産業界のプレーヤーの動きに注目すること
- ・ 液体バイオ燃料の現在の需給関係の発展と過去の動き、近い将来どこに貿易の流れが生じるかを示すこと
- ・ さらなる交易の機会と解決されるべき(政策上の)障壁について注目すること

このワークショップは、主に産業界の方々を対象としていますが、政策決定者、非政府組織、科学分野に携わる関係者の参加も歓迎します。**参加費は無料です。ただし当日の言語は「英語のみ」となっております。**

問い合わせ先:

後藤 進一(Dr.)

電話: 029-861-7080

e-mail: goto.s@aist.go.jp

http://www.aist.go.jp/index_en.html

Dr. Martin Junginger

TEL: +31-30-2537613

e-mail: H.M.Junginger@uu.nl

<http://www.bioenergytrade.org>

プログラム

【1日目】2009年10月28日（水）

- 9:00 主催者による歓迎の挨拶
(後藤進一氏：ERIAについての概要、André Faaij 教授：Task 40 の紹介)
- 9:20-11:50 東アジアにおけるバイオマス利用の動き
(座長：後藤進一氏)
- 9:20 EAS-ERIA バイオディーゼル燃料標準化：2008
& ERIA バイオディーゼル燃料貿易ハンドブック：2008
小熊光晴氏 (産業技術総合研究所)、Dr. Nuwong Chollacoop (MTEC, タイ)
- 9:50 世界におけるエネルギー事情
池田氏 (日本エネルギー経済研究所)
- 10:10 東アジアにおける持続可能なバイオマス利用
匂坂正幸氏 (産業技術総合研究所)
- 10:30 休憩
- 10:50 バイオディーゼル燃料の貿易と市場ダイナミクス
Dr. Daniel Sheedy (DOE, オーストラリア)
- 11:10 ヤシ油の潜在的可能性
Ms. Zenada Ygnacio Monsada (DOE, フィリピン)
- 11:30 ナンヨウアブラギリの潜在的可能性
Mr. Soni Solista Wirawan (AAAT, インドネシア)
- 11:50-13:00 昼食
- 13:00-16:00 固体バイオマス燃料の貿易 — 第1部
(座長：小熊光晴氏)
- 13:00 12年間にわたる世界の木質ペレット貿易についての概要
Dr. Martin Junginger (ユトレヒト大学コペルニクス研究所、オランダ)
- 13:30 東南アジアにおける固体バイオマス燃料の国際供給
Mr. Michael Wild (EBES AG)
- 14:00 東南アジアにおける農業・木質バイオマス貿易の流れと利用
Mr. Saku Rantanen (Pöyry)
- 14:30 休憩
- 15:00 東南アジアにおける統合バイオマス供給チェーンの発展
Mr. Michael Deutmeyer (CHOREN)
- 15:30 カナダからアジアへの木質ペレット輸出
Mr. Leroy Reitsma (Pinnacle Pellets)
- 16:00-18:00 交流セッション【参加者募集中】
(協賛：ペレットクラブ)
- 18:00-20:00 懇親会 (参加費 3,000 円)
(協賛：新燃料自動車技術研究センター、産業技術総合研究所)



IEA・TASK40/ERIA 合同ワークショップ【2009年10月28～30日】
～転載歓迎～

【2日目】2009年10月29日（木）

- 9:00-10:30 固体バイオマス燃料の貿易 — 第2部
(座長：Dr. Martin Junginger)
- 9:00 日本の木質ペレット生産と貿易の概要
小島健一郎氏 (ペレットクラブ)
- 9:30 日本の市場動向
水田氏 (三菱商事)
- 10:00 韓国の木質ペレット生産と貿易
Dr. Gyu-Seong Han (Korea Association of Pellet Fuel)
- 10:30-11:00 休憩
- 11:00-12:30 バイオ液体燃料の貿易 — 第1部
(座長：Ms. Peesamai Jenvanitpanjakul)
- 11:00 東南・東アジアにおけるバイオ液体燃料貿易の概要
Mr. Arno Hendriks (Asia Green Capital)
- 11:30 アジアに焦点をあてた世界の食用油市場の概要
Dr. Frank Rosillo-Calle (インペリアル・カレッジ・ロンドン、イギリス)
- 12:00 アジアに焦点をあてたブラジルのバイオ燃料ビジネスの概要
寺部国行氏 (ペトロブラス、ブラジル)
- 12:30-13:30 昼食
- 13:30-16:00 バイオ液体燃料の貿易 — 第2部
(座長：小熊光晴氏)
- 13:30 バイオディーゼルの原料としてのパーム油 — マレーシアからの輸出
Dr. Harrison Lau Lik Nang (MPOB, Malaysia)
- 14:00 中国のバイオディーゼル燃料製造のための固体原料の生産と輸入 (仮題)
Mr. William Kao – (Pro-Tek Industries, COBRA Biodiesel Division)
- 14:30 タイのエタノール製造と輸出—現状と将来予測
Dr. B. Fungtammasan (King Mongkut's University of Technology Thonburi)
- 15:00 欧州のバイオ・ジメチル・エーテル (DME)
遠藤氏 (トタル・ルブリカンツ・ジャパン)
- 15:30 中国のジメチルエーテル (DME)
三木田裕彦氏(岩谷産業)
- 16:00 休憩
- 16:30– 17:30 円卓会議
ワークショップの最後に、企業関係者や政策決定者による議論を行います
- 17:30 -18:00 ワークショップの終了

【3日目】2009年10月30日（金）

ワークショップ参加者のための見学ツアー

参加希望の方は、オンライン登録フォームの意見欄にその旨ご記入ください

- 8:30 「つくばスカイホテル」集合
- 9:00 新燃料自動車技術研究センターと産業技術総合研究所を見学
詳細は<http://unit.aist.go.jp/nfv/cie/index.html>参照
- 10:30 バイオディーゼル燃料製造工場「サンテアフューエル（株）」を見学
この工場はひまわり油を原料としたバイオディーゼル燃料を製造
- 11:30 成田空港まで送迎
成田空港までの時間は最長 100 分を予定

参加申し込み方法

参加費は無料ですが、**参加申し込みは必須です**。下記のサイトから申し込みください。
<https://unit.aist.go.jp/nfv/cie/iea-eria-ws/index.html>

交通

成田空港、または東京駅からの産総研つくばセンターまでの行き方は、下記のサイトをご参照ください。
http://www.aist.go.jp/aist_e/guidemap/tsukuba/tsukuba_map.html

ワークショップ開催場所：
（独）産業技術総合研究所 つくばセンター中央第1 共用講堂
〒305-8561 茨城県つくば市東 1-1-1 中央第1
http://www.aist.go.jp/index_en.html

宿泊施設

産総研が朝晩シャトルバス・サービスを運行している「つくばスカイホテル」のご利用をお奨めします。
<http://www.55-hotels.com/tsukuba-sky/index.html>

宿泊のご予約は、ホテルに直接お電話（下記）ください。その際、口頭で「IEAのワークショップ参加」とお申し出いただければ、シングルルームを特別にディスカウントして5,500円でご利用いただけます。

つくばスカイホテル
〒305-0034 茨城県つくば市小野崎 283-1
電話：029-851-0008
FAX：029-856-5116

【参加者募集中】交流セッション

10月28日（水）の午後4時から、参加者による交流セッションを行います。各人3分程度の自己紹介ができます（パワーポイント使用可）。ワークショップの趣旨に興味をお持ちの方々は、市場の関係者と知り合う良い機会ですので、お気軽にご参加ください。

事務局では開催前に参加企業名を公表したいと考えておりますので、希望者は、**ワークショップ開催までに Martin Junginger (H.M.Junginger@uu.nl) までご連絡ください。**